



# ほげんだより

かのん保育園 H30. 8月号

毎日のように熱中症のニュースが伝えられています。熱中症とは主に初夏から夏にかけて、環境に体が適応できないことで起こる様々な症状の総称です。熱中症に対する知識を深めこの夏を乗り切りましょう。保育園でも子どもたちが安全に楽しく夏を過ごせるように保育を行っていきたいと思います。

## ～こどもの熱中症の特徴～

こどもは体温が上がりやすく、脱水になりやすいのが特徴です。乳幼児は保護者が見守っていることが多い為重症化は少なく思春期以降が重症化しやすいです。

## 体調のコントロール

- 十分な睡眠（午後の昼寝は効果的）
- 食事をしっかりとる
- 胃腸炎や風邪などにかかっている時は熱中症にかかりやすいので要注意！

## 暑さに慣れさせる

日頃から適度に外遊びをして、体を暑さに慣れさせておくことも大切です。

## 十分な水分と電解質の補給

こまめな水分補給が大切です。予防目的で経口補水液を連日摂取する必要はありません。外遊びに持って行く飲料としては、市販のスポーツドリンクで十分ですが糖分は多めです。麦茶も自宅で作れば安価でカフェインも入っていませんがミネラル成分は少ないので組み合わせることをおすすめします。なお授乳中の方は普段の母乳やミルクで構いません。日常の食事では、塩分を補給させるために味噌汁などがおすすめです。

## ～夏に多い水の事故～

海や川にでけたりプールに行く事も多い季節です。浅瀬でも十分溺れる可能性があることを認識してこどもから目を離さないよう気を付けましょう。



## ～乳児医療証の切り替えについて～

昨年度までは医療証は誕生月に交付がありました。今年度より、前年所得確定後の8月1日を基準日とする一斉更新に変更となりました。新しい医療証が送られてきた方は保育園へコピーの提出を事務室前ポストまでお願いします。

## 病後児保育室ひかり利用状況 (H30. 6. 21～7. 20)

利用者：81人（きらら保育園：42人 きらら保育園以外：35人 小学校：4人）

年齢別 0歳：23人 1歳：25人 2歳：12人 3歳：4人 4歳：4人 5歳：9人 小学生：4人

症状別（重複あり）

急性上気道炎：37人 感染性胃腸炎：10名 急性腸炎：2名 気管支炎・肺炎：4名

突発性発疹：2人 発熱：1人 喘息・喘息様気管支炎：21人 扁桃腺炎：1名 ヘルパンギーナ：5名

アデノイド術後：3名